



## ドラキュラはなぜにんにくと十字架がきらいなの

### 若い女性の血を吸うドラキュラ

ドラキュラ伯爵は、15世紀にトルコ軍を破った勇敢な将軍でしたが、死後は吸血鬼となり、若い女性の血を吸うことで、生き返ることができたといわれました。村の男女を串刺しにして楽しむというところから、「串刺し公」ともよばれました。このドラキュラを退治する道具も書かれています。くい、つち、ピストル、ロープ、にんにくなどのほか、十字架像、懐中電灯などです。

### 殺菌作用のあるにんにくと神聖な十字架

にんにくは殺菌作用が強く、強烈なおいをもっています。これらのことが、吸血鬼ドラキュラの魔力を殺してしまう役目をはたしたのでしょう。ドラキュラは、いつも、にんにくをさけていました。

一方、十字架像はとても神聖なものです。悪のドラキュラにとっては、近づきにくいものであったのでしょう。十字架があると、ドラキュラはそれをさけて逃げまどいました。ドラキュラにも、多少の良心があったのかもしれませんが。（監修・保岡 孝之）

